
二宮町公共施設再配置・町有地有効活用 実施計画（抜粋）

－短期－

平成 30(2018)年度～平成 39(2027)年度

平成 30 年 3 月

二 宮 町

1. 公共施設再配置・町有地有効活用実施計画の概要

1-1 公共施設再配置・町有地有効活用実施計画とは

(1) 公共施設再配置・町有地有効活用実施計画

現在、町には 66 の公共施設が存在し、日頃から町民の皆様にご利用いただく一方で、多くの施設で老朽化が進んでおり、施設の更新（建替）や改修などの必要性に迫られています。

このような中、町では、平成 25（2013）年 10 月に公共施設の更新や統廃合の考え方を整理した「二宮町公共施設再配置に関する基本方針」（以下、「基本方針」という。）を策定しました。また、平成 29（2017）年 3 月には、公共施設の再配置と町有地の有効活用を推進するための実施計画の策定に向けた方針を整理した「二宮町公共施設再配置・町有地有効活用実施計画策定方針」（以下、「策定方針」という。）を策定しました。

「二宮町公共施設再配置・町有地有効活用実施計画」（以下、「実施計画」という。）は、策定方針を受けて、シンボル事業を中心に計画の具体的な内容の検討を行い、今後 10 年間で実施する取り組みについて施設ごとに位置付けたものです。

(2) 関連計画等

① 二宮町公共施設白書

「二宮町公共施設白書」は、公共施設を適正に管理するため、各施設の現状や課題を把握し、今後の公共施設のあり方を検討していく第一歩として、平成 25（2013）年 3 月に作成しました。

② 二宮町公共施設再配置に関する基本方針

「二宮町公共施設再配置に関する基本方針」は、公共施設のあり方を見直し、効率的・効果的な施設の再配置を実現するための理念として、公共施設の更新や統廃合の考え方を整理しました。

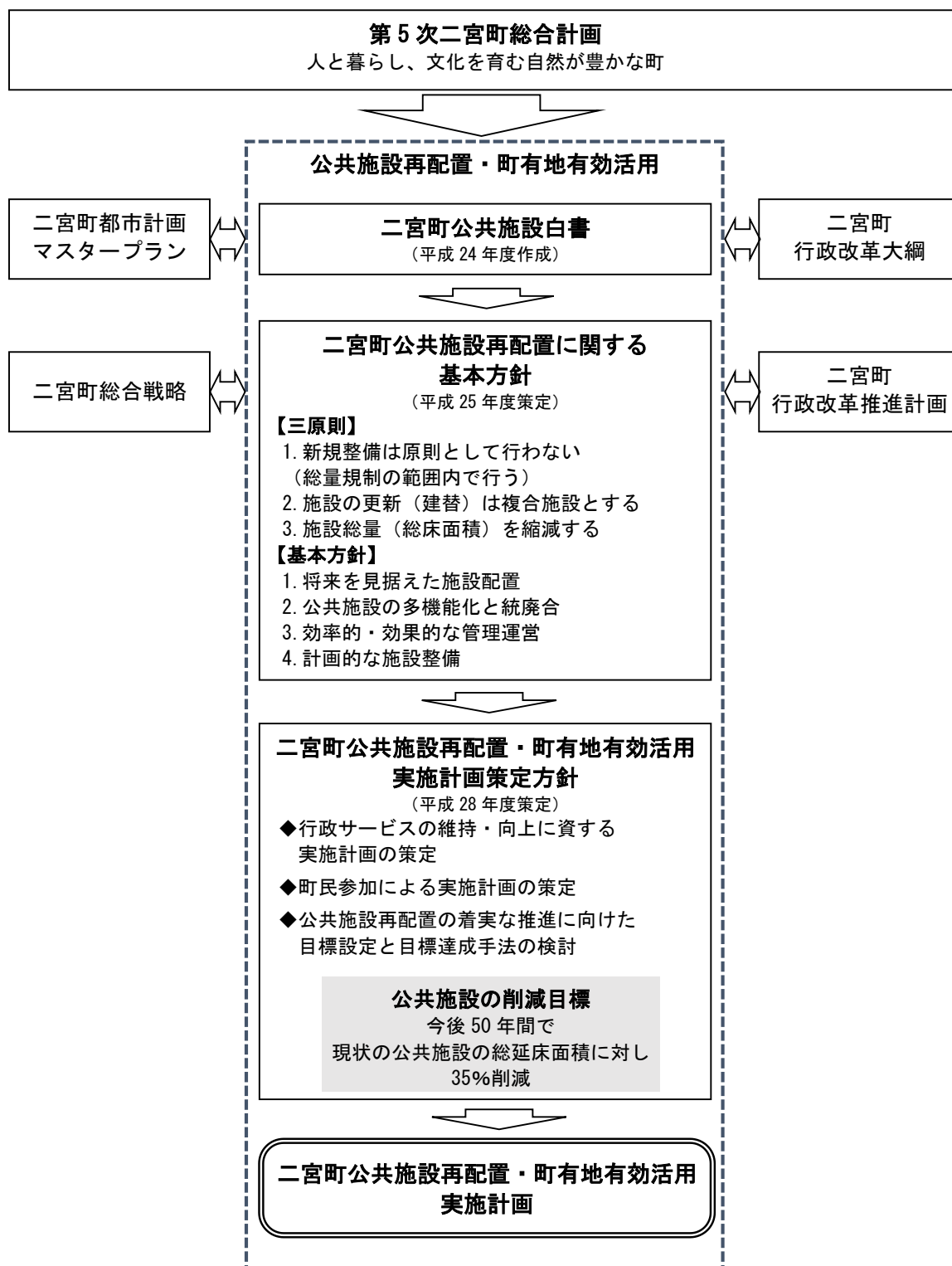
③ 二宮町公共施設再配置・町有地有効活用実施計画策定方針

「二宮町公共施設再配置・町有地有効活用実施計画策定方針」は、公共施設再配置・町有地有効活用等検討委員会における議論と最新の情勢を踏まえ、二宮町として、公共施設の再配置と町有地の有効活用を推進するための実施計画の策定に向けた方針を整理しました。

1-2 計画の位置付け

実施計画と関連計画等の位置付けは、次の通りです。(図 1)

図 1 実施計画の位置付け



1-3 対象とする公共施設と町有地

公共施設は、基本方針の対象の施設のうち、にのみや町民活動サポートセンターと(旧)ふるさとの家を除いた※63 施設に、ウッドチップセンター(平成 27(2015)年 9 月に竣工)を加えた 64 施設を対象とします。

町有地は、「東京大学果樹園跡地」、「国立小児病院跡地」、「正泉寺跡地」を対象とします。(表 1)

※にのみや町民活動サポートセンターは町民センターへの移転により複合化しているため、(旧)ふるさとの家は「古民家ふるさとの家」として、一色小学校区地域再生協議会での活用が始まっており、施設運営は協議会が行うため、実施計画からは削除します。

表 1 対象とする公共施設と町有地

●公共施設

施設分類	施設
庁舎	役場庁舎 町民サービスプラザ 教育委員会事務所 消防庁舎
貸館	町民センター 駅前町民会館
福祉施設	保健センター 福祉ワークセンター
スポーツ施設	町立体育館 町民運動場 武道館 町民温水プール 山西プール (袖が浦プール※)
文化施設	生涯学習センター ラディアン ふたみ記念館
教育施設	小学校(3校) 中学校(2校) 学校給食センター
子育て関連施設	百合が丘保育園 子育てサロン(2施設)
消防施設	分団詰所(5施設)
地域集会施設	児童館(8施設) 老人憩の家(9施設) 公会堂(2施設) 防災コミュニティーセンター(6施設)
その他	自転車駐車場(2施設) 公園管理棟(3施設) (旧)ITふれあい館(みちる愛児園) 環境衛生センター桜美園 ごみ積替施設 ウッドチップセンター 袖が浦プール※

※袖が浦プールの施設分類はその他としますが、スポーツ施設のプールと一体的に検討を行います。

●町有地

町有地	所在地
東京大学果樹園跡地	中郡二宮町中里 518 番地
国立小児病院跡地	中郡二宮町山西 240 番 5 他
正泉寺跡地	中郡二宮町二宮 955 番 1 他

1-4 公共施設の削減目標

策定方針で設定した今後 50 年間の削減目標に基づき、今後 10 年間（短期）では、現状の公共施設の総延床面積に対し、2%の削減を目指します。

**今後 50 年間で現状の公共施設の総延床面積に対し
35%削減** ※策定方針による

- ・ 将来人口と公共施設への投資可能額を踏まえ、今後 50 年間で現状の公共施設の総延床面積に対し 35%削減することを目指します。
- ・ これにより、今後 50 年間の更新・改修費にかかる町の財政負担を 40%削減する効果が期待できます。



【計画期間別の削減目標】

	短期 (10 年後まで)	中期 (40 年後まで)	長期 (40 年後以降)
延床面積の 削減目標	2%削減	30%削減	35%削減
更新・改修費 の削減効果	40%削減		

1-5 公共施設のこれまで

(1) 公共施設の整備状況

策定方針で対象とした 66 施設を施設分類別（表 2）にみると、施設数では、地域集会施設が 25 施設で最も多く公共施設全体の約 38%を占めています。

延床面積では、教育施設が最も多く、公共施設全体の約 50%を占め、文化施設約 7.9%、スポーツ施設約 7.8%、地域集会施設約 7.7%と続きます。

町民 1 人当たりの延床面積は、公共施設全体で 2.45 m²/人、延床面積が最も大きい教育施設は 1.23 m²/人となります。

公共施設の分布をみると、役場庁舎、町民センター、生涯学習センター ラディアン、駅前町民会館などの主要な公共施設が二宮駅周辺に立地し、教育施設や地域集会施設は、各地区に分散して立地しています。

表 2 施設分類別 施設数・延床面積

施設分類	施設数 (箇所)	延床面積		町民 1 人当たり ^{※1} 延床面積 (m ² /人)
		面積(m ²)	構成比(%)	
庁舎	4	4,819.9	6.9%	0.17
貸館	2	3,051.9	4.4%	0.11
福祉施設	2	1,493.4	2.2%	0.05
スポーツ施設	5	5,390.8	7.8%	0.19
文化施設	2	5,506.5	7.9%	0.19
教育施設	6	34,884.1	50.3%	1.23
子育て関連施設	3	579.2	0.8%	0.02
消防施設	5	445.7	0.6%	0.02
地域集会施設	25	5,350.9	7.7%	0.19
その他	12	7,895.8	11.4%	0.28
合計	66	69,418.2	100%	2.45
参考)全市町村の公共施設の人口 1 人当たり延床面積 ^{※2}				3.80

※1 平成 28 年 4 月 1 日現在 平成 27 年国勢調査速報値を基礎とする人口による

※2 平成 26 年度公共施設状況調（総務省）の公有財産の建物延面積と平成 27 年国勢調査の総人口により算出

2. 公共施設の計画

ここでは、策定方針と3. 実施計画策定に向けた取り組みを踏まえて、個別施設の実施計画を整理しています。

施設別の計画で使用する用語や考え方は下記の通りです。

●施設別の計画の凡例

項目	意味
更新	建替
大規模改修	躯体を含む建物の大規模な改修
大規模修繕	日常的な修繕などを超えた大規模な建物の修繕
設備修繕	日常的な修繕などを超えた設備の修繕
維持修繕	日常的な修繕などによる施設の維持
統合	他施設との統合
移転	他施設への機能の移転
—————	実施期間
■ ■ ■ ■ ■	予定を含む実施期間

●更新・改修費の考え方

- ・更新・改修費は、現在の施設状況に基づいた推計値であり、今後、個別に長寿命化計画や修繕計画を策定し、詳細に積算する必要があります。また、施設の個別計画の策定状況に応じて、本計画についても随時見直しをしていきます。
- ・施設分類別の更新・改修費の小計においては、0.4億円以下を切り上げ処理しています。
- ・個別施設の実施計画における全施設を維持した場合の更新・改修費は、公共施設再配置に関する基本方針で行った試算額としています。
- ・個別施設の実施計画における中期・長期の更新・改修費は、施設の構造などに応じて時期を設定し、推計を行っています。

●スケジュール

- ・10年間の取り組みを年度ごとに記載しています。
例) 30→平成30(2018)年度

2-1 短期における個別施設の実施計画の一覧

施設名称	竣工年/構造/延床面積 施設の方針	内容	短期										
			取組	スケジュール									
				30	31	32	33	34	35	36	37	38	39
庁舎（4施設） 短期の更新・改修費 小計 16 億円													
役場庁舎	S53/RC造/3,207㎡ 短期 ●平成29年度に方向性を決定⇒設備の老朽化が進み建物の耐震性も低い状態であるため、平成29年度に庁舎整備の方向性を決定し、決定した方向性に沿って早急に事業を実施します。	○削減目標 0㎡ ○更新・改修 15.9億円 ○内容 大規模改修/更新	①役場庁舎整備の方向性の決定 ②資金・整備計画の策定 ③跡地利用などの検討 ④役場庁舎の整備・供用開始	平成29年度									
教育委員会事務所	S50/RC造/400㎡ 短期 ●床面積の削減候補施設⇒役場庁舎と同様に設備の老朽化が進み建物の耐震性も低い状態であるため、短期で役場庁舎などと統合します。役場庁舎などとの統合にあたっては、「やまびこ」と教育研究所のスペースも確保します。	○削減目標 ▲400㎡ ○更新・改修 0億円 ○内容 統合移転	①役場庁舎整備の方向性の決定 ②教育委員会事務所の役場庁舎などへの統合	平成29年度									
市民サービスプラザ	S41/RC造/—(借り上げ) 短期 ●他施設との統合候補施設⇒短期で百合が丘子育てサロンとの統合の実施に向けた検討を行い、コンビニでの各種証明書の発行などを検討します。	○削減目標 — ○更新・改修 0億円 ○内容 統合移転	①百合が丘子育てサロンとの統合の検討 ②コンビニでの各種証明書発行の検討と実施 ③再配置の検討と実施			検討	実施						
消防庁舎	S47/RC造・S造/1,213㎡ 維持 ⇒短期では予防保全型の維持管理に努め、中長期で建替えを行います。	○削減目標 0㎡ ○更新・改修 0.3億円 ○内容 大規模修繕	①予防保全型維持管理 ②大規模修繕の実施 ③第4分団詰所と消防庁舎の複合化の検討										
貸館（2施設） 短期の更新・改修費 小計 0 億円													
市民センター	S48/RC造/2,363㎡ 中期 ●床面積の削減候補施設⇒老朽化対策や耐震改修にかかる費用が過大となるため、役場庁舎の検討結果を踏まえ、施設の廃止時期を検討・決定します。また、廃止する学校があった場合には、廃止後の学校施設をリノベーションし、貸館機能を移転することを検討します。	○削減目標 0㎡ ○更新・改修 0億円 ○内容 維持修繕	○役場庁舎の方向性の検討 ①廃止時期の検討・決定 ②利用促進の取組 ③予約システムの導入 ④施設利用料の見直し ⑤学校施設のリノベーションの検討	平成29年度		廃止時期の検討・決定	貸館機能の維持			利用時間区分の見直し		予約システムの構築 予約システムの運用	

施設名称	竣工年/構造/延床面積 施設の方針	短期												
		内容	取組	スケジュール										
				30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	
駅前 町民会館	S33/S造(一部木造)/689㎡ 短期 ●床面積の削減施設 ⇒設備の老朽化が進み建物の耐震性も低い状態であるため、平成29年度末に施設を廃止し、平成30年度からは、跡地利用について検討し、利活用を図ります。	○削減目標 ▲689㎡ ○更新・改修 0億円 ○内容 廃止	○施設の廃止の検討	平成29年度										
			①施設の廃止	平成29年度末										
			②施設の解体											
			③跡地利用の検討・利活用											
福祉施設(2施設) 短期の更新・改修費 小計1億円														
保健 センター	S61/RC造/976㎡ 中期 ●床面積の削減候補施設 ⇒平成29年度の役場庁舎の検討の際に、役場庁舎へのサービス機能の移転の検討を開始します。短期では予防保全型の維持管理に努めます。中期では施設の廃止を含めた施設管理・運営の方向性の検討を行います。	○削減目標 0㎡ ○更新・改修 0.5億円 ○内容 大規模修繕	○役場庁舎の方向性の検討	平成29年度										
			①役場庁舎へのサービス機能の移転の検討											
			②大規模修繕											
			③予防保全型維持管理											
福祉 ワーク センター	H7/S造(一部木造)/518㎡ ●維持 ⇒短期では予防保全型の維持管理に努め、関係団体と連携しスペースを有効活用します。中期以降、老朽化の状態に応じて更新します。	○削減目標 0㎡ ○更新・改修 0億円 ○内容 維持修繕	①予防保全型維持管理											
			②スペースの有効活用											
スポーツ施設(6施設) 短期の更新・改修費 小計1億円														
町立体育館	S60/RC造(一部SRC・S造)/2,141㎡ 中長期 ●床面積の削減候補施設(学校体育館のリノベーションを図った場合) ⇒将来的な学校統廃合を見据え、短期では、大規模改修または更新の方向性の検討を行います。稼働率の低い部屋について他の公共施設の統廃合などの状況により、リニューアルを検討します。また、廃止後の学校体育館のリノベーションの可能性検討をします。	○削減目標 0㎡ ○更新・改修 0億円 ○内容 維持修繕	○将来を見据えた学校のあり方の検討											
			①大規模改修または更新の方向性の検討											
			②計画的な修繕・改修及び維持管理											
			③温水プールのトレーニングルームを統合											
			④指定管理者制度の導入検討と利用促進の取組	一体的な管理運営体制の整備 指定管理者制度導入準備 指定管理者制度導入										
			⑤予約システムの導入	予約システムの構築 予約システムの運用										
			⑥施設利用料の見直し											
			⑦近隣市町村との施設の相互利用の継続											
			⑧学校体育館のリノベーションの検討											

施設名称	竣工年/構造/延床面積 施設の方針	短期																	
		内容	取組	スケジュール															
				30	31	32	33	34	35	36	37	38	39						
町民運動場	H2/S造/211㎡ ●維持 ⇒老朽化の状態に応じて、中期で更新します。	○削減目標 0㎡ ○更新・改修 0億円 ○内容 維持修繕	①指定管理者制度の導入検討と利用促進の取組	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
			②予約システムの導入	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
			③施設利用料の見直し	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
			④近隣市町村との施設の相互利用の継続	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
武道館	S55/RC造/644㎡ 短期 ●床面積の削減候補施設 ⇒老朽化対策や耐震改修にかかる費用が過大となるため、短期で施設の廃止に向けた学校体育館などへの機能移転の検討を開始します。	○削減目標 ▲644㎡ ○更新・改修 0億円 ○内容 廃止	①廃止時期の検討・決定	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■		
			②他施設への機能移転の検討	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
			③施設利用料の見直し	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
町営プール ・町民 ・温水プール ・山西プール ・袖が浦 プール	※各頁参照 短期 ●床面積の削減候補施設 ⇒平成30年度中に3つのプールの方向性を検討し、短期で廃止する施設を決定します。	○削減目標 176～2,022㎡ ○更新・改修 0.6億円 ○内容 廃止/ 大規模修繕 など	①3つのプールのあり方の検討	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■		
			②廃止に向けた調整	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
			③指定管理者制度の導入検討と利用促進の取組	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
			④施設利用料の見直し	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
			⑤近隣市町村との施設の相互利用の継続	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

施設名称	竣工年/構造/延床面積 施設の方針	短 期		ス ケ ジ ュ ー ル									
		内 容	取 組	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39
文化施設（2施設） 短期の更新・改修費 小計1億円													
生涯学習 センター ラディアン	H12/SRC造/5,285㎡ ●維持 ⇒早急に修繕計画の策定に着手し、短期で設備の修繕を実施、中期で大規模改修を検討します。指定管理者制度の導入可能性について検討を行います。	○削減目標 0㎡ ○更新・改修 0.4億円 ○内容 設備修繕	①修繕計画の策定										
			②設備修繕										
			③予防保全型維持管理										
			④指定管理者の導入検討	導入の検討									
			⑤利用促進の取組	利用促進策の検討 利用促進策の実施									
			⑥予約システムの導入	予約システムの構築 予約システムの運用									
			⑦施設利用料の見直し										
ふたみ 記念館	H23/木造/222㎡ ●維持 ⇒長期まで予防保全型の維持管理に努めます。利用促進を図る取り組みを継続するほか、効率的な運営に努めていきます。	○削減目標 0㎡ ○更新・改修 0億円 ○内容 維持修繕	①予防保全型維持管理										
			②利用促進の取組										

施設名称	竣工年/構造/延床面積 施設の方針	短期		スケジュール						
		内容	取組							
				30	31	32	33	34	35	36
教育施設 (6 施設) 短期の更新・改修費 小計 8 億円										
小中学校 ・二宮小 ・一色小 ・山西小 ・二宮中 ・二宮西中	※各頁参照 中期 ●床面積の削減候補施設 (平成 31 年度以降に決定) ⇒短期では教育委員会が中心となり、将来を見据えた学校のあり方の検討を行います。学校施設長寿命化計画を策定し、計画に基づき改修工事を実施します。廃止となった学校があった場合には、スポーツ施設や防災・消防訓練施設などとして、既存施設の活用を検討します。	○削減目標 0 m ² ○更新・改修 7.6 億円 ○内容 大規模改修 (2 校)	① 将来を見据えた学校のあり方の検討 ② 他施設との複合化の検討 ③ 構造診断、長寿命化の検討 ④ 学校施設長寿命化計画の策定 ⑤ 既存学校施設の活用の検討 ⑥ 学校開放の拡充、有料化の検討 ⑦ 地域コミュニティによる活動の場としての活用の検討							
学校給食センター	H22/S 造/1,421 m ² ●維持 ⇒短期では予防保全型の維持管理に努め、また、将来の児童・生徒数の減少に向けた対応及び将来に向けた施設運営のあり方について検討します。	○削減目標 0 m ² ○更新・改修 0 億円 ○内容 維持修繕	① 予防保全型維持管理 ② 施設運営のあり方の検討							
子育て支援施設 (3 施設) 短期の更新・改修費 小計 0 億円										
百合が丘 保育園	S46/R 造/456 m ² 中期 ●床面積の削減候補施設 ⇒短期では予防保全型の維持管理に努め、中期で他の公共施設との複合化の可能性を検討し、建替えや複合化を行います。	○削減目標 0 m ² ○更新・改修 0 億円 ○内容 維持修繕	① 子ども・子育て支援事業計画 ② 定員の見直し ③ 予防保全型維持管理							
百合が丘 子育て サロン	S41/R 造/-(借り上げ) 短期 ●他施設との統合候補施設 ⇒短期では町民サービスプラザとの施設の統合実施に向けた検討を行います。	○削減目標 - ○更新・改修 0 億円 ○内容 統合	① 子ども・子育て支援事業計画 ② 町民サービスプラザとの統合の検討 ③ 運営方法の見直し							
栄通り 子育て サロン	H22/木造/123 m ² ●維持 ⇒短期では予防保全型の維持管理に努めます。	○削減目標 0 m ² ○更新・改修 0 億円 ○内容 維持修繕	① 子ども・子育て支援事業計画 ② 予防保全型維持管理 ③ 運営方法の見直し							

施設名称	竣工年/構造/延床面積 施設の方針	短期		スケジュール								
		内容	取組									
				30	31	32	33	34	35	36	37	38
消防施設 (5 施設) 短期の更新・改修費 小計 1 億円												
第1分団 詰所	H21/RC造/71㎡ ●維持 ⇒予防保全型の維持管理により長寿命化を図ります。	○削減目標 0㎡ ○更新・改修 0億円 ○内容 維持修繕	①予防保全型維持管理									
第2分団 詰所	S39/S造/66㎡ 短期 ●床面積の削減候補施設 ⇒移転や他の公共施設との複合化を検討します。	○削減目標 0㎡ ○更新・改修 0.2億円 ○内容 更新	①移転・更新									
第3分団 詰所	H26/SRC造/189㎡ ●維持 ⇒予防保全型の維持管理により長寿命化を図ります。	○削減目標 0㎡ ○更新・改修 0億円 ○内容 維持修繕	①予防保全型維持管理									
第4分団 詰所	S41/S造/63㎡ 短期 ●床面積の削減候補施設 ⇒消防庁舎の敷地への移転・複合化を検討します。	○削減目標 0㎡ ○更新・改修 0.2億円 ○内容 更新	①消防庁舎への移転・複合化検討									
第5分団 詰所	S58/S造/57㎡ ●維持 ⇒適地、複合化を考慮して中期での更新を検討します。	○削減目標 0㎡ ○更新・改修 0億円 ○内容 維持修繕	①中期での移転・更新検討									
地域集会施設 (25 施設) 短期の更新・改修費 小計 1 億円												
児童館 ・上町 ・越地 ・茶屋 ・下町 ・百合が丘 ・富士見が丘 ・釜野 ・松根 老人憩の家 ・下町 ・茶屋 ・中里 ・梅沢 ・入川匂 ・富士見が丘 ・百合が丘 (旧館) ・百合が丘 (新館) ・元町 公会堂 ・中里西 ・百合が丘	※各頁参照 中期 ●床面積の削減候補施設 ⇒短期では適切な管理が持続できるよう、名称の統一や管理体制、管理経費の見直しを進めるとともに、町が主体性をもって施設の地区への移譲を検討し、地区との協議を行います。	○削減目標 0㎡ ○更新・改修 0億円 ○内容 地区との協議	①名称統一や管理体制、管理経費の見直し									
	②施設の整理・統合の検討											
	③地区への移譲の検討											
	④防災コミュニティセンターに機能移譲の検討											

施設名称	竣工年/構造/延床面積 施設の方針	短期																				
		内容	取組	スケジュール																		
				30	31	32	33	34	35	36	37	38	39									
防災 コミュニティー センター ・山西 ・緑が丘 ・富士見が丘 ・元町北 ・中里 ・一色	※各頁参照 ●維持 ⇒短期では予防保全型の維持 管理に努め、中期では地域集 会施設の防災コミュニティー センターへの集約の検討を行 います。	○削減目標 0㎡ ○更新・改修 1.1億円 (地域集会施設分 を含む) ○内容 維持修繕/ 大規模改修	①利用のあり方の 見直し ②予防保全型維持 管理 ③利用促進の取組 ④予約システムの 導入 ⑤施設利用料の 見直し	設置目的と管理運営体制の検討 新たな利用形態・ 管理運営体制の導入 利用時間区分の見直し 予約システムの構築 予約システムの運用																		
その他(9施設) 短期の更新・改修費 小計7億円																						
自転車駐車場 ・駅北口 ・駅南口	駅北口 H1/S造(一部RC造)/ 1,478㎡ 駅南口 H7/S造/604㎡ ●維持 ⇒短中期では予防保全型の維持 管理に努め、施設の長寿命 化を図ります。	○削減目標 0㎡ ○更新・改修 0億円 ○内容 維持修繕	①予防保全型維持 管理 ②自転車駐車場の 集約																			
公園管理棟 ・吾妻山公園 ・せせらぎ公園 ・果樹公園	吾妻山公園 H24/木造/53㎡ せせらぎ公園 H3/木造/47㎡ 果樹公園 H14/木造/100㎡ ●維持 ⇒短中期では予防保全型の維持 管理に努め、施設の長寿命 化を図ります。	○削減目標 0㎡ ○更新・改修 0億円 ○内容 維持修繕	①予防保全型維持 管理 ②都市公園長寿命化 計画																			
(旧)ITふれあ い館(みちる愛 児園)	H15/S造/255㎡ ●維持 ⇒短中期では予防保全型の維持 管理に努め、施設の長寿命 化を図ります。	○削減目標 0㎡ ○更新・改修 0億円 ○内容 維持修繕	①予防保全型維持 管理																			
環境衛生 センター 桜美園	S51/RC造/3,049㎡ ●維持 ⇒短中期ではし尿処理施設の 改修・耐震化を行います。長 期で施設の更新を行います。	○削減目標 0㎡ ○更新・改修 7.1億円 ○内容 大規模改修	①し尿処理施設の 改修 ②し尿処理施設改修 実施計画の本実施 計画への反映																			
ゴミ積替 施設	H23/S造(一部RC造) /488㎡ ●維持 ⇒短中期では予防保全型の維持 管理に努め、施設の長寿命 化を図ります。	○削減目標 0㎡ ○更新・改修 0億円 ○内容 維持修繕	①予防保全型維持 管理																			
ウッド チップ センター	H27/S造/1,488㎡ ●維持 ⇒短中期では予防保全型の維持 管理に努め、施設の長寿命 化を図ります。	○削減目標 0㎡ ○更新・改修 0億円 ○内容 維持修繕	①予防保全型維持 管理																			

延床面積 削減目標の合計 ▲1,909~3,756㎡ (削減率: 2.75~5.41%)

※延床面積 削減目標の合計は小数点以下を端数処理しています。